

# 特定建築物届出書

年 月 日

(あて先) 松山市長

届出者 住 所(法人の場合は主な事務所の所在地)

氏 名(法人の場合は名称及び代表者氏名)

建築物における衛生的環境の確保に関する法律第5条第1項の規定により次のとおり届け出ます。

建築物の名称				
建築物所在地				
主 用 途				
延べ面積	特定用途部分	m <sup>2</sup>	その他の用途部分	m <sup>2</sup>
構造設備の概要	別添のとおり			
使用されるに至った年月日	年 月 日			
所有者	住所			
	氏名			
維持管理権原者 ・ 全部の管理権原者	住所			
	氏名			
建築物環境衛生 管理技術者	住所			
	氏名			
	免状番号	第 号	年 月 日	
	兼務の有無 有 ・ 無			
兼務している 建築物の名称	1.	2.		
兼務している 建築物所在地	1.	2.		

特定建築物の構造設備の概要

(表)

構造設備の概要	階	床面積	居室数	特定用途及び面積		その他の用途及び面積		
		m <sup>2</sup>			m <sup>2</sup>		m <sup>2</sup>	
	計	m <sup>2</sup>			m <sup>2</sup>		m <sup>2</sup>	
空調区分		中央管理方式（空気調和・機械換気）、個別管理（空気調和・機械換気）						
空気調和・機械換気設備	設備系統	系統	設置場所	機器名・型式・性能		台数	給排気方式	加湿方式・使用水
	冷却塔	使用水		型式・性能		台数	消毒設備	
		上水・井水・( )					有・無	
熱源機器	機器名		型式・性能		台数	設置場所		
	冷熱源							
	温熱源							

(裏)

給水設備	水源	上水・井水・その他( )		給水方式	上水直結(直圧・加圧) 受水槽(高置水槽・加圧ポンプ)		
	塩素滅菌器	有・無		給水系統数	系統		
		有効容量	設置数	材質	設置場所	揚水ポンプ	
	受水槽	m <sup>3</sup>					
	高置水槽	m <sup>3</sup>					
	給水管材質	硬質塩ビライニング鋼管・ステンレス鋼管・その他( )					
	防錆剤 (使用の有 無)	有(主成分: )・無					
中央式給湯設備	水源	上水・井水・その他( )		用途	洗面所・浴室・厨房 その他( )		
	塩素滅菌器	有・無		給湯系統数	系統		
		有効容量	設置数・設定温度	材質	設置場所		
	貯湯槽	m <sup>3</sup>	台、 ℃				
雑用水設備	水源	雨水・地下水・その他( )		用途	便所・散水・修景 その他( )		
	塩素滅菌器	有・無		給水系統数	系統		
		有効容量	設置数	材質	設置場所		
	雑用水槽	m <sup>3</sup>					
排水設備	し尿処理	公共下水道放流・浄化槽( 人槽)・その他					
		有効容量	設置数	設置場所	排水ポンプ		
	汚水槽	m <sup>3</sup>					
	雑排水槽	m <sup>3</sup>					
清掃設備	設備		設置の有無	面積・性能	設置場所		
		廃棄物集積所	有・無	m <sup>2</sup>			
		焼却炉	有・無	t/日			
		ダストシュート	有・無				

## 【添付書類】

1. 特定建築物の所有者以外の者が当該特定建築物の維持管理について権原を有する場合において、それを証する書類(2の場合を除く。)
2. 特定建築物の所有者以外の者が当該特定建築物の全部の管理について権原を有する場合において、それを証する書類
3. 建築物環境衛生管理技術者の免状の写し(免状の原本も持参してください。)
- ※ 建築物環境衛生管理技術者が特定建築物を兼任する場合は、確認書の写し
4. 建築物の配置図(敷地内に複数棟の建物がある場合、当該建物の位置がわかるもの)
5. 建築物の各階平面図
6. 空調設備の配置図及び系統を明らかにした図面
7. 給水設備(中央式給湯設備・雑用水設備を含む)の配置図及び系統を明らかにした図面
8. 排水設備の配置図及び系統を明らかにした図面
9. 遅延理由書(使用開始後または特定建築物に該当後30日を経過している場合)
10. 建築基準法第7条第5項の規定による検査済証の写し